

感染症ラインリストの書き方（保育・教育施設用）

1. 記入方法・注意事項

時系列に記入（クラス別等に分けない）

番号は通し番号（紙が2枚目になるときは16～、エクセルで入力の場合は下に追加）

一度回復した人について再度症状が出た場合でも、新たな番号はとらない

出欠、早退がわかるように記入

2. 名前の記入

誰か判別できるように記入（例：〇〇ちゃん、下の名前など）

3. クラス名・年齢

クラス名（例：1-2、2-3など） 年齢は複合クラス等必要な場合に記入

4. 症状の記入

嘔吐は●〇、下痢は■□、それぞれ初発が●■、以降は〇□で記入

発症時間はできるだけ詳細に記入（例：昨日下校後（夕方）、夜中、今朝など）

5. 症状の場所と時間

嘔吐や下痢が、家なのか学校なのか、また、学校のどこなのか、いつなのか記入すると、

今後の予測、対策が立てやすい（例：クラス内、廊下、フロアトイレなど）

6. 休み期間中の発症の確認

土日等、休みが入る場合は、休み中の体調を確認する。

発症している場合は、いつ（土曜日 or 日曜日）の発症であるのか、休み明けの登校時に確認し、発生状況を記入

※土日で発症して、月曜日には症状改善し登校してくる場合があるので注意